Samsung GALAXY S Ⅲ Progre

SCL21

4G LTE

設定ガイド

はじめにお読みください

このたびは、GALAXY S Ⅲ Progre（以下、「本製品」とします）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。
基本的な操作については、本製品同梱の『取扱説明書』をご参照ください。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

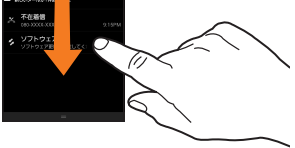
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
輸入元：SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN CO., LTD.
製造元：Samsung Electronics Co., Ltd.
2012年10月第1版
Code No.:GH68-37760B（Rev.1.0）

基本操作

詳しい操作方法については、本体内で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。

- 電源キー
  - 電源ON：電源キーを長押しします。
  - 画面ロック解除：画面を上下左右にスワイプします。
- アプリケーションアイコン：タップするとアプリ一覧画面を表示します。
- バックキー：タップすると1つ前の画面に戻ります。
- ホームキー：押すとホーム画面を表示します。
- メニューキー：タップすると利用できる機能（メニュー）を表示します。
- ディスプレイ（タッチパネル）：直接指で触れて操作します。
- ステータスバー：本製品の現在のステータスと通知アイコンを表示します。

通知パネルを開く

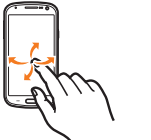
通知アイコンが表示されたときは、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開き、概要を確認できます。

タッチパネルの操作方法

タップ
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

スライド
画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

ピンチ
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

ロングタッチ
項目などに指を触れた状態を保ちます。

フリック（スワイプ）
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

ドラッグ
項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

項目を選択するには

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

メニューを表示するには

画面のメニューを表示する方法は、メニューキーをタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

設定を切り替えるには

設定項目の横にチェックボックスやラジオボタン、ON/OFFスイッチが表示されているときは、チェックボックスやラジオボタン、ON/OFFスイッチをタップすることで設定のオン／オフを切り替えることができます。

アイコン	説明
	設定がオンの状態です。
	設定がオフの状態です。

文字入力方法

文字を入力するには、文字入力欄をタップして文字入力用のキーボードを表示し、キーボードのキーをタップします。

ソフトウェアキーボード
日本語入力では「Samsung日本語キーパッド」で「テンキー」（かな入力）、「QWERTYキー」（ローマ字入力）の2種類のキーボードを切り替えて使用できます。

《文字入力画面（テンキー）》《文字入力画面（QWERTYキー）》

設定メニューキー
タップして表示されるメニューから「テンキー⇔QWERTYキー」をタップすると、「テンキー」「QWERTYキー」を切り替えることができます。

フリック入力
「テンキー」キーボードで入力モードが「ひらがな漢字」「全角カタカナ」「半角カタカナ」の場合、キーに触れると下の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

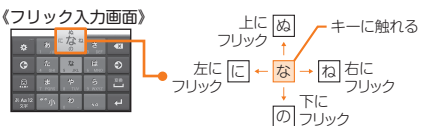
《フリック入力画面》

初期設定

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。表示に従って設定を行ってください。

STEP START

1. 初期設定画面が表示される
2. ［開始］

- 「日本語」をタップすると、使用する言語を変更できます。

STEP 1：接続<Googleアカウントの設定>

Googleアカウントの設定を行うと、「Gmail」、「Google Play」、「Googleトーク」、「Google+」などのGoogle社のアプリケーションを利用できます。また、Googleアカウントで設定したユーザー名から、Gmailのメールアドレス「（ユーザー名）@gmail.com」が自動的に作成されます。
※ アカウントの作成には、「姓」「名」「パスワードを忘れた場合の回答」の登録が必要です。「予備のメールアドレス」は、パスワードを忘れてしまった場合など、Googleからお客様に連絡するときに使用する別のメールアドレスです。お持ちでない場合は、空白のまま進めてください。

1. ［アカウントを作成］
※ 既にGoogleアカウントをお持ちの場合は、「ログイン」をタップしてください。

2. お客様の「姓」、「名」を入力→［次へ］

3. 任意の「ユーザー名」を入力→［次へ］

4. ユーザー名の登録確認が開始される
※ 入力したユーザー名が使用できない場合は、別のユーザー名を入力する画面が表示されます。

5. パスワードを入力→［次へ］

6. 予備のメールアドレスを入力→パスワードを忘れた場合の質問と回答を設定→［次へ］

7. ［今は設定しない］
※「Google+に参加する」を選択した場合は、表示される画面に従って設定してください。

8. リンクをタップして内容を確認→［同意する］

9. 画面に表示されている文字列を入力→［次へ］

10. 必要に応じて、Google Playの購入設定を行う
※ 設定しない場合は［スキップ］

- 手順1で「今は設定しない」をタップすると、Googleアカウントの設定を省略することができます。後からGoogleアカウントを設定するには、ホーム画面でメニューキー→［設定］→［アカウントと同期］→［アカウントを追加］→［Google］と操作し、表示される画面に従って設定してください。

STEP 2：バックアップと復元

1. ［次へ］

※ バックアップを利用しない場合はチェックを外します。

STEP 3：Google位置情報の利用を許可

1. ［次へ］
※ 位置情報サービスを利用しない場合はチェックを外します。

- STEP1の手順1で「ログイン」または「今は設定しない」を選択した場合は、表示される画面に従って設定してください。

STEP 4：セットアップ完了

本製品を使用する準備が整い、セットアップ完了画面が表示されます。

1. ［完了］

2. 必要に応じてDropboxの設定を行う

STEP 5：au かんたん設定

au IDやau Wi-Fi SPOTなどの設定をまとめて行えます。
au IDをご登録いただくと、「au Market」や「Google Play」に掲載されているアプリケーションの購入ができる「au かんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。本製品でau IDを新規作成するか、またはすでにお持ちのau IDを利用することもできます。
- 他のユーザーと重複するau IDは登録できません。

1. ［次へ］

2. ［登録］→内容を確認→［OK］

3. ［au IDの設定・保存］

4. セキュリティパスワードを入力→［OK］
※ 初期値はご契約時にお客様が記入した4桁の暗証番号です。

5. パスワードを設定→注意事項／利用規約を確認→［利用規約に同意して新規登録］
※ au IDをすでに取得されている場合は、［au IDをお持ちの方はこちら］

6. 完了画面が表示される
※ 引き続き、「設定画面へ」をタップし、パスワードの再発行のために必要な情報の登録を行ってください。

7. 「生年月日」「秘密の質問」「答え」を入力→［入力完了］→［設定］→［終了］

8. バックアップを利用するには内容を確認→［同意する］→［次へ］

9. 内容を確認→「同意します」にチェックを入れる→［次へ］→［設定を終了］

無線LAN（Wi-Fi®）機能の設定

家庭内で構築した無線LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。
※ パスワード（セキュリティキー）はアクセスポイントで設定されています。あらかじめご確認ください。

1. ホーム画面でメニューキー→［設定］→［Wi-Fi］
2. 「Wi-Fi」の「 」をタップして「 」にする
※ 利用可能なWi-Fi®ネットワークが検出されます。

3. 接続するWi-Fi®ネットワークをタップ

4. パスワード（セキュリティキー）を入力→［接続］

- 接続するアクセスポイント機器がWPSのPINコード方式に対応している場合は、接続するWi-Fi®ネットワークをタップ→「拡張オプションを表示」にチェックを入れる→下に表示されるWPSの項目をタップ→［このデバイスからのPIN］→［接続］と操作し、アクセスポイント機器側でPINコードを入力すると、Wi-Fi®ネットワークに接続できます。
- 接続するアクセスポイント機器がWPSのプッシュボタン方式に対応している場合は、接続するWi-Fi®ネットワークをタップ→「拡張オプションを表示」にチェックを入れる→下に表示されるWPSの項目をタップ→［プッシュボタン］→［接続］と操作し、アクセスポイント機器側で2分以内にWPSボタンを押すと、Wi-Fi®ネットワークに接続できます。

メールの設定

Eメールの初期設定をする

Eメール（@ezweb.ne.jp）のご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

- au電話からの機種変更の場合、初期設定を行うと、以前ご使用の機種で利用していたEメールアドレスがそのまま継続されます。

1 ホーム画面で［Eメール］

2 内容を確認→［接続する］

3 初期設定が完了し、Eメールアドレスが表示される→［閉じる］

Eメールアドレスを変更する

初期設定を行うと自動的にEメールアドレスが決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。

1 Eメールトップ画面で［▭］→［Eメール設定］

2 ［アドレス変更・その他の設定］

3 内容を確認→［接続する］

4 ［Eメールアドレスの変更］

5 暗証番号を入力→［送信］

6 内容を確認→［承諾する］

7 Eメールアドレスを入力→［送信］

8 ［OK］→［閉じる］

Eメールアドレスを確認するには

Eメールトップ画面で［▭］→［Eメール設定］→［Eメール情報］

Eメールアドレスが表示される

PCメールについて

普段パソコンなどで利用しているメールアカウントを本製品に設定し、パソコンと同じように本製品からメールを送受信できます。

あらかじめご利用のサービスプロバイダから設定に必要な情報を入手し、メールアカウントの設定を行ってください。

Eメールをバックアップする

Eメールを本体内のメモリまたはmicroSDメモリカードにバックアップできます。また、バックアップしたデータをEメールへ復元することもできます。

1 Eメールトップ画面で［▭］→［Eメール設定］→［バックアップ・復元］

2 ［バックアップ］
※ 復元する場合は［メールを復元］

3 フォルダにチェックを入れる→［OK］

- microSDメモリカードが本製品に挿入されている場合は、データはmicroSDメモリカード内にバックアップされます。

microSD メモリカードにバックアップする

マイファイルを利用して、本体内のデータをmicroSDメモリカードにバックアップできます。
※マイファイル画面で「Device」は本体内のメモリ、「extSdCard」はmicroSDメモリカードを示しています。

例：カメラで撮影したデータをバックアップする

1 アプリ一覧画面で［マイファイル］

2 ［Device］

3 ［DCIM］

4 「Camera」をロングタッチ→［コピー］

5 ［extSdCard］→保存するフォルダを選択／作成→［ここに貼付］

- バックアップしたデータを本体内に戻す場合は、microSDメモリカード内のデータを元の場所にコピーします。
- Eメールを復元する場合は、Eメールトップ画面で［▭］→［Eメール設定］→［バックアップ・復元］→［メールを復元］→復元したいメールの種類を選択→［OK］→データにチェックを入れる→「OK」をタップします。

本体内の主なデータ保存場所

データの種類		データ保存場所
カメラで撮影したデータ		/storage/Device/DCIM/Camera
Eメール（@ezweb.ne.jp）※	受信メール	/storage/Device/private/au/email/BU/RE
	送信済メール	/storage/Device/private/au/email/BU/SE
	未送信メール	/storage/Device/private/au/email/BU/DR
	受信メールで添付データを保存した場合	/storage/Device/private/au/email/MyFolder
	受信メールで本文に挿入されている画像を保存した場合（D絵文字を含む）	/storage/Device/private/au/email/MyFolder
ブラウザから保存した画像などのデータ		/storage/Device/Download

※ Eメールアプリでデータが本体内にバックアップされた場合の保存場所です。

電話をかける

電話番号を入力して発信する

1 ホーム画面で［電話］

2 「キーパッド」タブ→電話番号を入力→［📞］

- 通話履歴を利用して発信する場合は、手順2で「履歴」をタップし、電話をかけたい相手の履歴を選択して、「📞」をタップします。

au電話から海外へ電話をかけるには（au国際電話サービス）

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

au電話から海外へ電話をかけるには、電話番号入力画面で国際アクセスコード、国番号、市外局番※、相手の方の電話番号を入力し「📞」をタップします。

※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリア、モスクワの固定電話など一部例外もあります）。

電話帳から発信する

1 ホーム画面で［電話］

2 ［電話帳］
※ 連絡先のヒント画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ「OK」をタップしてください。

3 電話をかける相手をタップ

4 電話番号をタップ

電話を受ける

通話する

1 着信画面で「📞」を表示される円の外までドラッグ／スライド

2 通話が開始される

3 電話を切る場合は、［通話を終了］

- 着信を拒否したい場合は、手順1で「📞」を表示される円の外までドラッグ／スライドします。着信を拒否すると、発信元にガイダンスが流れます。

データを閲覧・再生する

本体内のメモリやmicroSDメモリカードに保存した画像や動画データを閲覧・再生できます。

1 アプリ一覧画面で［ギャラリー］

2 アルバムを選択

3 表示したいデータを選択
※ 動画を再生する場合は「▶」をタップします。

連絡先をインポート／エクスポートする

これまでお使いのau電話から、microSDメモリカードやau Micro IC Card（LTE）を使って本製品に連絡先データを移行することができます。
※ これまでお使いのau電話から、あらかじめmicroSDメモリカードやau Micro IC Card（LTE）に連絡先データを保存しておいてください。

1 アプリ一覧画面で［電話帳］
※ 連絡先のヒント画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ「OK」をタップしてください。

2 ［▭］→［インポート／エクスポート］

3 ［外部SDカードからインポート］／［SIMカードからインポート］

4 ［本体］／同期中のアカウント
※ 同期中のアカウントがない場合は、手順5に進みます。

5 インポートしたい連絡先データを選択→［OK］
※ au Micro IC Card(LTE)からインポートする場合は、インポートしたい連絡先データを選択し、「完了」をタップします。

- 連絡先をエクスポートするには、手順3で「外部SDカードにエクスポート」／「SIMカードにエクスポート」をタップします。大切なデータを守るため、定期的にエクスポートすることをおすすめします。

電池消費を軽減する

省電力を設定する

電池残量が少なくなったときに、自動的に省電力モードに移行するように設定します。

1 ホーム画面で［▭］→［設定］→［省電力モード］

2 「省電力モード」の「◯」をタップして「▮」にする→各機能にチェックを入れる／外す